

第六代総裁に秋篠宮殿下 が御就任されました。

濟生会は、明治天皇が生活困窮者を救済するために明治44年に創設されました。その歴史より、総裁には代々、皇族方を推戴しております。

濟生会は最も古い恩賜財団としての歴史を踏まえて、秋篠宮殿下にご就任をお願いし、今般、ご承諾いただきました。

会長挨拶



群馬県濟生会支部 会長
大澤 正明
(群馬県知事)

秋篠宮殿下に濟生会総裁にご就任いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

濟生会は明治天皇の「恵まれない人々のために施薬救療による濟生の道を広めるように」との濟生勅語により、明治44年に設立されました。以来、「濟生」の精神のもと保健・医療・福祉の充実と発展に取り組み、本年度102年を迎えます。

群馬県支部も設立から82年、3月には前橋病院開設70年を迎えました。この間、生活困窮者への無料低額診療の実施、救急患者さんの受け入れ、他の病院・医院・介護施設などと連携した地域医療支援病院としての取り組みなど、地域に根ざした医療を提供して参りました。また、平成元年には介護老人施設あずま荘も設置し、老人福祉の充実にも寄与してまいりました。

世紀に及ぶ歴史をもつ濟生会が、今、秋篠宮殿下のもと、新たな歴史を刻み始めます。改めて設立当初の「濟生」の精神に立ち返り、その一步を踏み出していく所存でございます。

副会長挨拶



群馬県濟生会支部 副会長
山本 龍
(前橋市長)

このたび、社会福祉法人 濟生会第6代総裁に秋篠宮殿下にご就任されましたことは、誠に喜ばしく、心から歓迎申し上げます。

さて、濟生会群馬県支部は、昭和6年に設立され、同18年に当時の北曲輪町（現大手町）に診療所が開設されました。現在地の上新田町に移転したのは昭和49年、以来、規模拡大と医療の高度化を実現し、現在では300床を超える中核病院として前橋市の市民病院ともいえる役割を担っており、今後は、現在の老人保健施設を拠点に福祉分野へのさらなる展開も期待しております。

昨年、前橋市は市制施行120周年という大きな節目の年を迎えました。新総裁をお迎えした濟生会と同様、前橋市も未来への新たな歩みを進めてまいりたいと考えております。

❖ 済生会の歴史

- 明治44年 2月11日 明治天皇「済生勅語」とお手元金150万円ご下賜
- 44年 5月30日 済生会設立認可(創立記念日)
- 44年 8月21日 初代総裁に伏見宮貞愛親王殿下
初代会長に桂太郎総理大臣
- 大正 1年 8月 1日 東京に深川、本所両診療所開設
- 1年10月24日 済生会紋章(なでしこ)制定
- 2年 9月 1日 神奈川県病院開設
- 2年11月25日 第2代会長に徳川家達公爵
- 3年 1月10日 巡回治療班新設
- 3年 2月19日 勅令第18号
(行政庁ヲシテ委嘱ニ依リ済生会ノ事務ヲ施行セシムルノ件)
- 4年12月 1日 芝病院(現・中央病院)開設
- 5年 4月 1日 看護婦講習所開設認可
- 5年10月10日 大阪府病院(現・中津病院)開設
- 12年 4月 2日 第2代総裁に閑院宮載仁親王殿下
- 12年 9月 1日 関東大震災 被災病院・診療所多数
- 13年 1月26日 巡回看護班新設
- 昭和 6年 7月 1日 支部設置を全国的に推進
- 20年 8月21日 第3代総裁に高松宮宣仁親王殿下
- 23年11月10日 第1回済生医学会(京都)(~11日)
(25年から済生会学会に改称)
- 26年 8月22日 医療法による公的医療機関に指定
- 27年 5月22日 社会福祉法人に認可
- 36年 5月30日 創立50周年記念式典、昭和天皇ご臨席
- 37年10月 7日 巡回診療船「済生丸」(1世号)進水式
- 56年 5月30日 創立70周年記念式典、昭和天皇ご臨席
- 62年 2月 3日 高松宮宣仁親王殿下薨去
- 62年 4月21日 第4代総裁に高松宮宣仁親王妃喜久子殿下
- 62年 5月28日 高松宮記念基金創設
- 平成 3年 5月30日 創立80周年記念式典、天皇皇后両陛下ご臨席
- 6年 9月 7日 第12代会長に豊田章一郎氏
- 12年 4月 3日 高松宮宣仁親王妃喜久子殿下名誉総裁に
第5代総裁に寛仁親王殿下
- 13年 5月30日 創立90周年記念式典、天皇皇后両陛下ご臨席
- 16年12月18日 高松宮宣仁親王妃喜久子殿下薨去
- 23年 4月 1日 理事会の改組、評議員会の設置等を内容とする新しい定款の施行
- 23年 5月30日 創立100周年記念式典、天皇皇后両陛下ご臨席
- 24年 6月 6日 寛仁親王殿下薨去
- 25年 4月 1日 第6代総裁に秋篠宮殿下

❖ 歴代総裁の紹介



初代総裁
伏見宮貞愛親王

明治44年(1911年)から
大正12年(1923年)まで



二代総裁
閑院宮載仁親王

大正12年(1923年)から
昭和20年(1945年)まで



三代総裁
高松宮宣仁親王

昭和20年(1945年)から
昭和62年(1983年)まで



四代総裁
高松宮喜久子妃

昭和62年(1983年)から
平成12年(2000年)まで



五代総裁
寛仁親王

平成12年(2000年)から
平成24年(2012年)まで



おかげさまで
**済生会前橋病院は
 病院開設70周年を
 迎えました。**

病院長挨拶

群馬県済生会前橋病院
 院長

西田保二（業務担当理事）



このたび、済生会総裁として秋篠宮殿下を推戴するにあたり、済生会職員一同大いなる喜びであると共に、心より感謝申し上げます。

さて、群馬県済生会前橋病院は前橋市北曲輪町において昭和18年より診療を開始し、本年

で開設70周年を迎えました。これもひとえにご支援、ご協力をいただきました皆様のおかげと、心から感謝申し上げます。職員一同この気持ちを忘れず、地域の中核病院として地域に根ざした医療を提供すべく、より一層努力していく所存でございます。

また、幅広く障害者支援事業に取り組まれた五代総裁 寛仁親王のご遺志を守り、新総裁の元で、医療介護、社会福祉事業における済生会の使命である社会弱者救済事業や無料低額診療事業の実践を一層進めてまいります。

済生会組織図

総裁 秋篠宮殿下

会長 豊田章一郎 トヨタ自動車株式会社
名誉会長

本部 東京都 理事長：炭谷 茂

業務を委任

支部 40都道府県

群馬県済生会支部

会長 大澤正明 (群馬県知事)
 副会長 山本 龍 (前橋市長) 他2名
 業務担当理事 西田保二 (前橋病院長)

医療・介護・福祉関係施設等

前橋病院

あずま荘

※職員数：全国で約5万3千人（2012/04/01 現在）

済生会は 『無料低額診療事業』 を行っています

明治44年2月11日、明治天皇は、時の総理大臣桂太郎を召されて「恵まれない人々のために施業救済し済生の道を広めるように」との済生勅語に添えてお手元金150万円を下賜されました。

桂総理はこの御下賜金を基金として全国の官民から寄付金を募って同年5月30日、済生会を創立しました。

※無料低額診療事業について、詳しく知りたい方は当院（下記参照）までお問い合わせください。

お問い合わせ ▶ 群馬県済生会前橋病院
 TEL.027-252-6011
 FAX.027-253-0390

外来医師診療表

- * 午前的一般外来の受付時間は午前8時30分～午前11時です(診察開始は9時です)。
- * 午後の特特殊外来は完全予約制です。
- * 休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4・5土曜日です。
- * セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携課(027-252-1751)までご連絡ください。
- * 総合外来の担当医師は変更することがあります。

午前的一般外来 (受付時間: 午前8時30分～午前11時(診察開始:9時))

	内 科			循環器内科		外 科	小児科	整形外科	リハビリテーション科	眼 科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00～10:30	一般	一般	一般	睡眠障害外来						
月	福 田	平 野	星野[血]・菅[腎]	池 田		藍 原 須 賀 矢 内	溝 口 【一般】	後 藤 長谷川		福 地 丸 山	鈴木(和) 【群大教授】
火	高 田	岡 部	樋口[消]・米田[腎] 大山[消]	福 田 中 野 戸 島		細 内 鈴木(茂) 中里[乳腺外来]	大 島 【一般】	中 島 安 藤		岸[群大教授] 石 原	
水	池 田	三 島	樋口[消]・吉永[消] 岩崎[呼]	福 田 中 野 戸 島		西 田 藍 原 矢 内	溝 口 【一般】	中 島 高 橋		丸 山	
木	内 山	佐藤(成)	椎名[消]・高田[血] 三島[腎]・久田[呼]	中 野 八 木 土 屋		細 内 龍 城 鈴木(茂)	大 島 【一般】	長谷川 安 藤	白 倉 【第1,3】	丸 山	
金	山 口	山 口	初見[血]・矢田[消] 田中[消]	池 田	福 田 【第1,2,3,4】	細 内 龍 城 中里[乳腺外来]	井 田 鈴木(尊) 【循環器】	後 藤 高 橋		丸 山	
土	交替制		交替制 内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3】岡山	福 田 池 田		交替制	第1:大島【一】 第3:溝口【一】	第1:中島・長谷川 第3:後藤・高橋		群大眼科	

午後の特特殊外来 (完全予約制)

月	内 科・循環器内科・心臓血管外科		小 児 科	
	禁煙外来	池 田	喘息・アレルギー・慢性疾患	大 島
月	心臓血管外科外来	石 山		
	内分泌外来	荻 原		
	腎臓外来	米 田		
	血液外来	佐 倉・高 田・初 見 星 野・佐 藤		
火	心臓血管外科外来	石 山	喘息・アレルギー・慢性疾患	大 島
	ペースメーカー外来	池 田		
	内分泌外来	青 木		
	呼吸器外来	牧 元		
	血液外来	佐 倉		
水	肝臓外来	高 木【第2,4】	喘息・アレルギー・慢性疾患	大 島
	CAPD外来【第4】	矢 田・大 山		
	内分泌外来	岡 部		
木	腎臓外来	荻 原	喘息・アレルギー・慢性疾患	大 島
	呼吸器外来【第2】	菅		
金	呼吸器外来【第2】	岡 山	循環器	鈴木(尊)

交通のご案内

- 新前橋駅よりタクシーで10分
- 前橋駅よりバスで20分
- 高崎駅よりバスで40分



上信バス時刻表案内
(済生会前橋病院発着予定時刻表)
平成25年4月1日現在

バス路線	中分橋駅行	前橋駅行	高崎駅行
7	08	43	01 43
8	23		09 52
9	08	40	38
10	20	50	23 46
11	40		38 51
12			
13	40	20	08
14			16 58
15	50	10	
16		30	07
17	53	13	04 28
18	33		11
19		13 50	09 43
20	18		19

○印: 日祝日は運休

お問い合わせ 代表番号

☎027-252-6011

- 患者さんへ ● 新さわやか健診のお問い合わせ
医事課窓口 ☎027-252-6011内線1101
● 人間ドックのご予約
検診センター ☎027-252-1959(直通)
- 医療機関様 ● 初診(診察・検査・入院等)のご紹介
地域連携課 ☎027-252-1751(直通)
● CT・MRIのご予約
放射線科 ☎027-252-6011内線1502
- 介護関連 ● 前橋市高齢者福祉サービスのご相談
地域包括支援プラチアずま荘
● 介護保険サービスに関するご相談
居宅介護支援事業所あずま荘
☎027-255-1511